

集油槽フロート式液面計 (SOLD型) (定トルクバネ方式 ・ ウェート方式)

1. 構造

a) 定トルクバネ方式 (型式: SOLD2型)

油面にフロートを浮かせ、油面に追従するフロートの上・下動を検出して油面位置を計測します。
ワイヤーの下端はフロートに接続され、ワイヤーの上端はプーリーに接続されています。
プーリーは定トルクバネで絶えずフロートを巻上げる力が働いているので集油槽内の油面が上昇するとフロートもこれに伴い上昇しワイヤーはプーリーに巻き取られます。
プーリー軸よりギヤを経て、カム軸及び指針が回転し、マイクロスイッチを動作させ油面表示を行います。

b) ウェート方式 (型式: SOLD1型)

油面にフロートを浮かせ、油面に追従するフロートの上・下動を検出して油面位置を計測します。
ワイヤーの一端はフロートに接続し、ワイヤーの另一端はウェートに接続されています。
フロートはウェートとバランスしているので集油槽内の油面が上昇するとフロートもこれに伴い上昇しワイヤーはプーリーに巻き取られます。
プーリー軸よりギヤを経て、カム軸及び指針が回転し、油面表示を行うとともに、マイクロスイッチにて上・下限の接点を出力するものです。

2. 取付方向

油面計を集油槽に取付ける方法は下記の2通りです。

- 1) タンク上面に取付
- 2) タンク側面に取付

※取付フランジは口径80A程度の大きさとして下さい。

3. 仕様

- 1) 使用場所 集油槽用・潤滑油槽用・漏油槽用
- 2) 標準測定範囲 0. 6m・1m・1. 5m
- 3) 接点数 4C
- 4) 接点容量 DC125V 10A (X-10GW22B)
- 5) 型式 定トルクバネ方式 ・ ウェート方式
- 6) 塗装色 マンセル記号でご指示ください。

(注) なお、特殊仕様(直動式等)のご要望があれば、お気軽にご相談下さい。



定トルクバネ方式 (SOLD2型)



ウェート方式 (SOLD1型)